

「岐阜県発日本一、世界一 ~ 11月 ~」

スポーツ健康課 スポーツ振興担当

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
2007 全日本チーム対抗自転車競技大会 4000m団体追い抜き競走	第1位	H19.11.3	岐南工高 〔高橋翔太・岡崎祥伍 加藤良治・吉田茂生〕	川西(日本大3年) 岸本(順天堂大3年) 中島(朝日大4年) 井関(朝日大2年) 全員 岐南工高卒	本大会には各ブロック大会で優勝した選抜チームと学連、高体連、実業団などの計12チームが出場した。予選を1位で通過した岐南工高は決勝で、岐南工卒業生からなる大学生の岐阜選抜との対戦となった。岐南工高は終盤までハイペースを維持し、後半隊列が乱れタイムを落とした岐阜選抜を押さえ4分40秒032の記録で優勝を飾った。 (静岡県伊豆市:日本サイクルスポーツセンター)
	第2位		岐阜選抜 〔川西貴之・岸本直樹 中島和夫・井関太一〕		
第29回女子 全日本学生ホッケー選手権大会	第2位	H19.11.4	東海学院大学		昨年度3位の東海学院大は準決勝でPS戦の末に立命館大を下した。決勝で前年度優勝の山梨学院大と対戦した。立て続けに3得点を許し、苦しい展開のなか、前半17分に谷口選手の得点で一矢は報いるものの及ばず、1-4で2位となった。 (神奈川県横浜市:慶應大学日吉グラウンド)
第41回全日本社会人卓球選手権	第1位	H19.11.4	田勢美貴江 (十六銀行)		田・は、準々決勝で岸田(日本生命)準決勝で小西(アスモ)の実力者を倒し決勝に進んだ。決勝ではカットマンの越崎(中国電力)を相手に苦戦したが4-2で勝利を飾り、嬉しい初優勝となった。 (山口県周南市:周南市総合スポーツセンター)
第47回全日本大学対抗フェンシング選手権大会 女子サーブル団体	第2位	H19.11.16	朝日大学 〔巻口 奈穂(4年) 青柳 裕子(3年) 廣瀬恵理加(3年)〕	廣瀬恵理加 (岐阜女商高卒)	朝日大は決勝で日本体育大と対戦した。巻口・青柳・廣瀬の3人は積極的に攻めポイントを奪い善戦したが、43-45の僅差で敗れ、優勝を逃した。 (東京都世田谷区:駒沢公園屋内球技場)
第25回ソフトテニス日本リーグ	第2位	H19.11.19	大鹿印刷		日本リーグ最終日、大鹿印刷は川口市役所に2-1、宇部興産に2-1で競り勝ち、通算6勝1敗とした。この成績により過去最高位となる2位に輝いた。 (広島県広島市:広島県立総合体育館)
第26回全日本実業団空手道大会 組手男子個人戦	第1位	H19.11.25	松久 功 (株式会社エヌケーシー)	岐南工高卒	連覇中の松久は順調に勝ち上がり、決勝でも茅原(亀龍園)を見事破って堂々の3連覇を飾った。 (兵庫県尼崎市:尼崎記念公園総合体育館)